

## 令和4年度 秋田地域保健医療福祉協議会 書面開催結果

### ○開催方法

令和5年3月8日（金）各委員へ資料を送付、意見を22日（水）まで回答依頼。

### ○資料送付委員名簿（五十音順、敬称略）

氏名	役職	備考
明石 徹	秋田県生活衛生関係営業秋田地方連絡協議会長	
伊藤 善信	秋田市保健所長	
鎌田 天嗣	潟上市社会福祉協議会総括課長	
菊池 優子	秋田看護協会秋田臨海地区支部第一副支部長	
小玉 喜久子	潟上市赤十字奉仕団委員長	
坂本 秀岳	男鹿・潟上・南秋圏域老人福祉施設連絡協議会長	
齋藤 カヅ子	秋田周辺地域食生活改善推進協議会長	
佐々木 直樹	秋田県中央教育事務所長	
佐々木 範明	男鹿潟上南秋医師会長	
佐藤 重信	秋田湖東ライオンズクラブ会長	
佐藤 友紀	秋田県薬剤師会秋田中央支部副支部長	
菅原 広二	男鹿市長	
杉山 和	秋田県病院協会副会長	
鈴木 雄大	潟上市長	
高橋 憲人	秋田中央食品衛生協会会長	
千葉 利昭	秋田市歯科医師会長	
成田 裕一郎	男鹿潟上南秋医師会理事	
船木 初美	秋田県栄養士会理事	
穂積 志	秋田市長	
湊 元志	秋田市医師会長	
鷺谷 一晴	男鹿・潟上・南秋歯科医師会長	
渡邊 彦兵衛	南秋田郡町村行政連絡協議会長（五城目町長）	

### ○送付資料

資料1：令和4年度主な事業の実施状況

資料2：令和5年度重点事業の紹介

参考資料：秋田地域振興局福祉環境部 令和4年度事業の実施状況

## ○委員からの意見

### 1. 令和4年度主な事業の実施状況（資料1）

環境保全意識を醸成するためには、幼少期からの取組が重要であり、小学校での環境学習会を実施する本事業について、好評価をいただいた。学習内容が家庭や社会全体に広がることを期待し、今後も継続して実施することを求められた。

### 2. 令和5年度重点事業の紹介（資料2）

前年度に引き続き、事業内容に好評価をいただいた。ひきこもり支援については、多様な社会資源（NPOや社会福祉法人等）の活用や、地域社会づくりの中で県民一人一人が協力することが重要であるとの意見があげられた。

### 3. その他

障害者を受け入れる立場（例えば盲導犬や障害のあるお客さんを受け入れる飲食店等）への細やかな配慮が必要であるという意見や、2050年カーボンニュートラルに向けて子ども達だけではなく法人としても努力していくことが必要といった意見等があげられた。